

2017年10月19日

～未来のモビリティ社会を見据え、データを生かした新たな販売手法～

手乗りフクロウ型ロボット「ZUKKU」をマーケティングに活用

AI と IoT を活用した小売改革



株式会社オートバックスセブン（代表取締役 社長執行役員:小林喜夫巳）は、AI と IoT を活用した新たなお客様との接点の可能性を見据え、株式会社ハタプロ（代表取締役:伊澤諒太）の開発する商業 AI 搭載ガイドロボット「ZUKKU（ズック）」と、クラウド型デジタルサイネージ管理システム「ZUKKU MARKETING CLOUD（ズック マーケティング クラウド）」を、2017年10月27日（金）から11月5日（日）までの10日間、スーパーオートバックス東京ベイ東雲にて試験導入し、運用を行います。

ここがポイント！

- 「ZUKKU」は、AI を搭載した IoT マーケティング支援ロボットです。
- お客様の顔を認識し、年齢や性別などの属性情報から、最適な商品・サービスなどの情報を提供します。

「ZUKKU」は、ハタプロが開発する、AI を搭載した IoT マーケティング支援ロボットで、身長わずか10cmのフクロウ型ロボットです。目の部分に年齢や性別などを認識・推定するカメラを搭載しており、取得した情報を元に、その人に合った情報をクラウド接続している端末に表示します。

今回の試験導入では、タイヤや車内アクセサリなどの商品情報や、現在放送中のTVCMなどをZUKKUサイネージにてご案内します。



（次ページに続きます。）

また、年齢や性別などの属性情報と、サイネージで配信した情報を見たお客様の表情を、IBM Watson をベースとしたクラウド型デジタルサイネージ管理システム「ZUKKU MARKETING CLOUD (ズック マーケティング クラウド)」に蓄積して可視化し、来店者の配信情報に対する興味・関心度合いが、属性や時間別で把握できます。

将来的には、売場の需要予測や販促施策立案、付随するデジタルサイネージ広告配信の自動最適化なども実施できるようにし、さらには商品が店頭に並ぶ前の製造・流通部分の効率化も行ってまいります。

【株式会社ハタプロについて】

ハタプロは、オープンイノベーションによる次世代ものづくり手法により、IoT やビッグデータ、人工知能(AI) 時代に向けた新しい価値を、お客様やパートナー企業と共に創造する、デジタルものづくりカンパニーです。大手通信会社や製造業と共同で、IoT プロダクトの企画から量産までの事業化を支援する、ジョイントベンチャー (共同) 事業を展開し、インターネット技術とハードウェア技術を組み合わせ、最適な仕様策定、高速なプロトタイプング、知的財産や事業計画の策定、最終製品の適量生産を実現しています。

また、政府機関や研究機関と共同で、国際的な優れたハードウェアベンチャーの育成にも力を入れています。

(<http://hatapro.co.jp/>)

【IBM Watson について】

IBM Watson は、コグニティブ・コンピューティングを実現するためのプラットフォームです。クラウド上で提供されるこのシステムは、大規模なデータを分析し、自然言語で投げ掛けられた複雑な質問を解釈して、根拠に基づいた回答を提案します。IBM Watson の詳細は、日本 IBM 公式サイトをご覧ください。

※IBM Watson は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

(<http://ibm.biz/watsonjp>)

今後も「常にお客様に最適なカーライフを提案し、豊かで健全な車社会の創造を使命とする」という当グループの経営理念に基づき、クルマのことなら何でもご相談いただけるグループを目指します。

以上

この件に関するお問い合わせ

【お客様からのお問い合わせ】

オートバックスお客様相談センターフリーコール : 0120-454-771

受付時間 : 平日 9:00~12:00 13:00~17:30

【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 オートバックスセブン IR・広報部 小野田 (おのだ)、鈴木 (すずき)、垣内 (かきうち)

〒135-8717 東京都江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲チャンネルフロント

TEL. 03-6219-8787 FAX. 03-6219-8762

なお、上記の画像等につきましては、弊社ホームページ [ニュース] よりダウンロードできます。 URL: <http://www.autobacs.co.jp/>